



図書だより

No.6



上峰中学校 図書室 R 7年10月発行

◎二十四節気

寒露かんろ (10月8日ごろ)

「秋分」後15日目で霜が冷気で凍りそうになり、秋の深まりを思わせませす。

霜降そうこう (10月23日ごろ)

秋が一段と深まり、霜が降りることが多くなるころです。

10月最初の二十四節気は「寒露」。草におりた露が霜に変わり始めるころといわれています。今年はまだまだ暑い日が続き、本格的な秋の訪れはまだですが、暦の上ではもう秋です。秋の日が暮れるのはつるべを落とすように早く感じるという意味の「秋の日が暮れるのはつるべおとし」と言う言葉があるように、早く日が暮れて夜が長い秋は読書に最適です。

(ちなみに「つるべ」とは井戸で水を汲むための綱を付けた桶などのことです。)

10月・11月は図書館でさまざまなイベントを計画していますので、是非お気に入りの一冊を見つけて、読書の楽しみを味わってください。

しおりコンクール

11月1日の文化発表会に向けて図書委員会では「しおりコンクール」を開催します。

文化発表会当日に投票を行って1位、2位、3位を決めたいと思いますので、是非投票への参加もよろしくお願ひします。

参加賞も
あるよ！

募集中！

☆用紙は各クラスの図書委員さんにもらってください。

☆1人5枚までです。

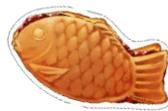
☆裏面に学年・組・名前を必ず書いて下さい。

☆締め切りは10月24日(金)です。

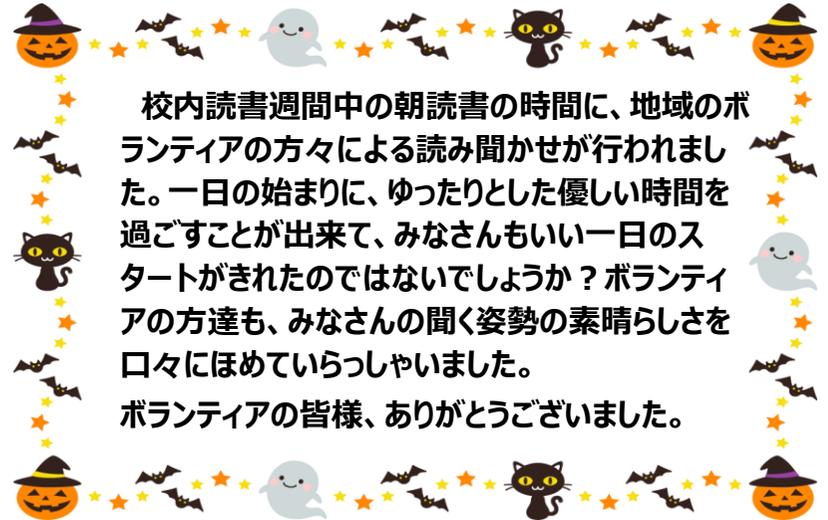


プレゼント

10月中に図書室で本を借りるとしおり・ブックカバーがもらえるよ！お揃いにして、読書の時間を楽しんでください。



地域のボランティアの方々による読み聞かせ



校内読書週間中の朝読書の時間に、地域のボランティアの方々による読み聞かせが行われました。一日の始まりに、ゆったりとした優しい時間を過ごすことが出来て、みなさんもいい一日のスタートができたのではないのでしょうか？ボランティアの方達も、みなさんの聞く姿勢の素晴らしさを口々にほめていらっしゃいました。ボランティアの皆様、ありがとうございました。

10月の作家

江戸川乱歩

(1894年10月21日～1965年7月28日)



日本の推理小説を語る上で欠かせない江戸川乱歩。大人から子どもまで幅広く楽しめる作品を生み出しました。また、積極的に新しい作家を発掘し、彼の寄付をもとに設立された江戸川乱歩賞は、今も新人推理作家の登竜門になっています。

図書室には「怪人二十面相シリーズ」や「江戸川乱歩傑作選」があります。ぜひ読んでみてください。